

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456



平和・命・暮らしを守る 日本共産党の躍進で 金権腐敗政治終わらせよう



こり えり 候補
むらほえ 衆院予定候補

新しい年の始まりとともに、今、改めてこれまでの半年余りを振り返っています。衆院選島根1区での候補者要請に応える決意の根底にあったものは、日本を「戦争する国」にしてはならないという想いでした。岸田政権の進める大軍拡を、閣議決定された安保三文書の中身を通して知り、戦前から反戦平和を命がけで訴えてきた党の一員として、何をおいても優先させるべき

ウクライナへのロシアの侵攻がもたらしたものは、命が失われる哀しみであり、しかもその命が同じ人間によって奪われるという哀しみでした。これまでの人間の歴史においても、戦争がもたらすものは常に残酷で、これほど哀しみに耐え難いものはありません。そして今、パレスチナ・ガザにおける惨状は、一層この哀しみを深いものにしていきます。「国連憲章を守れ」、より大きくこの声をあげ、一刻も早い停戦に向けて力を合

憲法9条を持つ日本として、平和をつくる先頭に立ち得る政権に変える。国民の日々の生活における苦しみを軽減できる政権を誕生させる。変える力は主権者である国民自身にあることを、お互いに確認しながら、皆さんと共に希望ある政治を、人に優しい社会を作りたい。この想いを胸に、来る衆院選に挑んでいきたいと思っています。

皆様のご支援で市議会へと送っていただいていたから2年8カ月。いのち・くらし最優先で、市民誰にも光のあたる松江市政をめざし、新型コロナウイルス感染症対策、不登校支援、保育所虐待防止、認知症対策、原発廃止措置計画の問題など皆さんの声を議会に届けてきました。

結党以来101年、「反戦平和」を貫く党として、大軍拡政治ストップ、9条生かした平和外交で戦争の心配のないアジアの実現をめざします。原発のない松江、平和憲法を守り生かし、市民、国民が主人公の政治をと願う皆さんと力合わせ、全力でがんばる決意です。

市議会議員
舟木 けんじ



尾村 利成
県議会議員

新しい年に

衆院島根1区
予定候補

村穂 江利子

このゆがみは、県内において、無法な米軍低空飛行の拡大、美保基地の軍備機能強化、島根原発再稼働の強行、地域の衰退などに表れています。

「自民党政権を終わらせる大運動を」「国民には増税など痛みを押し付け、自分たちは裏金づくり。許せない」「関係者の証人喚問で闇を明らかにして」「金権腐敗の自民党政権を終わらせよう。清潔で

スジを通す日本共産党の出番です」との熱い声が寄せられます。自公政権の行き詰まりの根底には「アメリカいいなり」「財界のもうけ最優先」の政治のゆがみがあります。

現在、衆院比例中国ブロック（定数11）の議席は、自民6、公明2、立憲2、維新1で、日本共産党の議席はありません。来たるべき総選挙での比例中国ブロック定数は10議席。何としても「くらしと平和を守る」大平よしのぶ元衆院議員の議席を奪還しなければなりません。私もくらしと命を守る議席として精一杯がんばります。



今年もがんばります

松江市議団

新年の決意

舟木けんじ市議

たちばなふみ市議

「あなたが大切にされる政治を」立候補の際に決めた私のスローガンです。憲法にかかれた人権を全て実現したい、ひとり1人の人間の可能性が花開く未来を子どもたちに手わたしたい、私の思いです。続くロシアによるウクライナ侵略に加え、中東では、民族虐殺・ジェノサイドとも言える激しい戦いで、多くの一般市民や子どもたちが犠牲になつていきます。

平和憲法をもつ日本が先頭にたつて世界に国際法に基づく話し合いでの解決を呼びかけるべきです。日本政府は軍事費を2倍に敵基地攻撃とミサイル防

市議会議員
たちばな ふみ